

かたの 市議会だより



2019/5/1 第192号

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-7 一般質問
- 6-7 平成31年度一般会計予算
を可決しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

市民の笑顔が 行き交う庁舎へ

平成31年度の予算が決まりました！

～一般会計・4特別会計・2事業会計の各予算を可決～

写真：市民サービス機能、議会機能、防災拠点としての機能等を有する市役所本庁舎

■かたの市議会だより 編集＝広報委員会 発行＝交野市議会

〒576-8501 大阪府交野市私部1丁目1番1号 TEL 072-892-0121 FAX 072-893-1130
ホームページ <http://katano.gsl-service.net/> メールアドレス gikai@city.katano.osaka.jp



インターネット
議会中継は
こちら



平成31年 第1回議会(定例会)が 開かれました

今議会は、2月26日から3月27日までの30日間を会期として開かれました。

2月26日初日は、はじめに、市政運営にあたり市長が重要施策や予算について表明する市長の施政方針表明が行われました。

次に、2件の専決処分事項報告を受け、1件の人事案件に同意、「星田西第1地区のまちづくりの推進を求める請願」を採択しました。

また、「公共施設等整備基金条例の制定」など10議案を総務文教常任委員会に、「ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正」など11議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

6～8日には、市政全般に対する一般質問（3～7ページ参照）を行い、8日の一般質問終了後、1件の専決処分事項報告を受け、追加上程された「国民健康保険条例の一部改正」を都市環境福祉常任委員会に、「30年度一般会計補正予算（第8号）」を総務文教常任委員会にそれぞれ付託しました。

最終日27日には、2常任委員会からの付託案件審査報告後、採決を行い、「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正」を修正可決、その他すべての議案を可決又は同意しました。最後に、「星田北エリアの内、星田北地区を『人が集まり活気のあるまち』にし、駅北地区で、星田高田線を存続させることを求める請願」を不採択、意見書1本を可決、「議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正」を否決、「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に対する附帯決議」など4件及び「政務活動費の交付に関する条例の一部改正」を可決し、2常任委員会に所管事務調査報告後、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。
(会議の結果は8～9ページをご覧ください。)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)										
	共産	公明	無所属	維新	自民	市民	公明	友井	野口	久保田	雨田
案 件 名	中上	藤田	皿海	新	三浦	前波	松村	岡田	黒瀬	片岡	雨田
(議案第4号) 交野市職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第5号) 交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○
(議案第5号に対する修正案)	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○
(議案第13号) 平成30年度交野市一般会計補正予算（第7号）	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第14号) 平成30年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第16号) 平成31年度交野市一般会計予算	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第17号) 平成31年度交野市国民健康保険特別会計予算	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第18号) 平成31年度交野市介護保険特別会計予算	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第20号) 平成31年度交野市後期高齢者医療特別会計予算	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第23号) 交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
(請願第2号) 星田北エリアの内、星田北地区を「人が集まり活気のあるまち」にし、駅北地区で、星田高田線を存続させることを求める請願	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
(議員提出議案第2号) 交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×
(議員提出議案第3号) 交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
(議員提出議案第4号) 交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
(議員提出議案第5号) 交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
(議員提出議案第6号) 交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
(議員提出議案第7号) 交野市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※共産は日本共産党、公明は公明党、無所属は会派無所属、維新は大阪維新の会、自民は自由民主党、市民は市民クラブです。
※1 友井議員は議長として立場上、採決には参加していません。

公明党



三浦美代子



新 雅人



友井 健二

児童虐待について

ほか

問 児童虐待の事案が全国的に続発している。虐待の取り組みは？

答 子ども家庭総合支援拠点の設置に向けて整備を進めていく。

就学援助について

問 就学援助の拡充を図っていたきたいが、市の考えは？

答 今年度から小学校入学準備金を導入し、次にどのようなことが有効であるかしっかりと検討していく。

学校体育館の空調整備等について

問 学校体育館の空調整備を進めていたきたいが、市の考えは？



学校体育館

答 空調整備にかかる国、府の動き、又、技術面、費用面などについて情報収集、研究等について今後進めていきたい。

問 学校校庭の夜間照明を整備できないか？

答 教育委員会の関係部署とも協議し、総合的に勘案して、今後の方針を検討し

ていく。

問 私部公園グラウンドの防球ネットのかさ上げなど、施設改善の考えは？

答 防球ネットで全ての防止を図ることは大変困難な状況ではあるものの、必要となる施設改善には努めてまいりたい。

健康福祉・障がい施策について

問 障がい者の高齢化に伴う障がいの重度化や親なき後を見据えグループホームのニーズも増してくると思うが市の対応は？

答 平成30年度から2年を計画期間の第5期障がい福祉計画において9人分の利用増を見込み、うち2人分市内施設での増を見込んでいる。

問 既存住宅を改築するグループホームへの補助の検討を要望する。さらに高齢者への配食サービスは今後高齢者の長寿命化に伴いさ

らに必要と考えるが、何故うち切ったのか？

答 現在高齢者の見守りも兼ねて宅配弁当事業者と締結している。その活用を進めている。

要望 せめて病気食だけでも補助していただけるよう要望する。

市有地の活用について

問 寺作業所の跡地については、市民ニーズに合ったスポーツ施設の検討をお願いしたいが？

答 跡地をスポーツ施設として再整備することを検討している。

問 松塚下水処理場跡地も今後どうするのか？

答 今後の予算の確保及び近接している病院等の環境面に配慮した撤去工法を検討していく。

その他の質問

産後ケア事業について

会派無所属

松村 紘子



1中校区小中一貫校について

問 一貫校整備の経緯について

答 児童生徒数の減少と学校施設の老朽化対応のため「学校規模適正化基本計画」を策定し、施設一体型小中一貫校の結論に至った。

問 小中学校のグラウンドについて施設面・運用面での配慮は？

答 現時点で具体的方策を決めておらず、地域や関係者の意見を聞き検討する。

要望 小中学生の体格差にも考慮した建物や設備整備を求める。

問 一貫校建設期間とその間の学校生活の場所について

答 次年度に整備の計画作成を進め、3年程度の建設工事期間を予定。整備期間中の対応方法も保護者や地域の意見を聞き定める。また地域から要望があれば説明対応する。

その他

再生可能エネルギー・歩道の整備について

大阪維新の会



岡田 伴昌



黒瀬 雄大

市長戦略及び施政方針、行政改革の進捗、 子供がいきいき育つ環境づくりについて ほか

大阪維新の会は「市長戦略及び施政方針」「行政改革の進捗」「子供がいきいき育つ環境づくり」「安心・安全」の4点について一般質問を行いました。詳細は議会のホームページや本議会の録画をご覧ください。

オレンジリングについて

問 私がつけている、オレンジリング。認知症サポーターは今現在、交野市内ではどのくらいの方が受講さ

れたのか。

答 認知症について正しく理解し、地域で暮らす認知症の人やその家族を温かく見守る認知症サポーター、30年度は、2月末現在で167名の方が養成講座を受講された。

意見 オレンジリングの活動、認知症サポーター。認知症についての入り口の入り口で、もう少し登録者数が伸びることを期待している。

人事評価制度の 賃金リンクについて

問 昨年10月議会で、全職員に対する評価制度の賃金リンクの早期実現を約束された。いつから実現されるのか。

答 今後、評価制度を進める中で生じた課題等に対応し、公正・公平な評価制度を構築することに注力し、全職員に対する評価制度と賃金リンクの早期実現につなげてまいりたい。

意見 賃金リンクをしないと真面目に評価をせず、目線など合つはずもない。賃金リンクは法が求めている制度で、早期実現は当たり前。

児童発達支援センター について

問 平成28年6月議会に、こどもゆつゆつセンターを児童発達支援センターにすることを求めました。現在の児童発達支援センター設置の検討状況は。

答 障がい（児）福祉計画において、平成32年度末までの設置を目標として掲げているところ。この設置に向けては、課題となる事項の洗い出しを行う一環として、既に設置済みとなつて

ながら、現在検討を図っている。

中学校の上靴について

問 昨年は大阪北部地震や台風などの自然災害が相次いだ。一中がサンダル、避難となりますと大変危険性が高い。ぜひきちんと足元がガードできる、上履きへ転換をすることを願いたい。

答 安全確保の観点からも、学校が主体となり、生徒や保護者からの意見等を踏まえ検討していくよう周知を図りたい。

公共施設、学校施設等の 保守点検について

問 学校施設について、具体的な補修内容や点検基準は。

答 学校施設、まずは建築物の補修内容は、法定点検を3年に一度行っている。その内容は外部点検や内部点検。避難施設等（非常階段）は資格を有した建築士により調査を行っている。

会派無所属

前波 艶子



消防行政について — 消防広域化について —

問 消防広域化に係る検討組織を設置される旨の報告があつたが、その経緯と内容は。

答 国の方針により広域化の推進が求められ頻発する大規模災害への備えや対応について、市民の皆様の安全安心を第一に考え、枚方・寝屋川消防組合に広域化に関する検討協議を依頼。枚方市・寝屋川市及び交野市における消防の広域化検討委員会が設置され、来年度中に「報告書（案）」を取りまとめる。

要望 最終的に組合に入っていくのか、あるいは業務委託するのかしっかり協議した上で、今後予測される課題に対する確に判断いただきたい。

日本共産党



藤田 菜里



中上さち子



皿海 ふみ

公立あまだのみや幼稚園の民営化について ほか

問 平成32年4月のあまだのみや幼稚園の民営化計画に伴う森新池造成工事は全く進んでいないが状況は。

答 昨年12月大阪府へ事前協議に必要な書類を提出し、府関係部署から意見を受け協議中。

意見 工事工程等の具体化が4月頃で、平成32年4月開設は不可能である。

問 そもそも府の許可が下りにくい場所なのは明らか。土砂災害警戒区域にある森



池の水を抜いた後の森新池

新池へ移転を望まない670筆の署名も寄せられた。移転先の変更を考えるべきでは。

答 森新池は市有地で、土地取得する必要なく利点ある土地。

問 造成工事完了までに道路整備等も含め総額は。

答 約1億2千万円となる。

意見 その費用を用地取得に活用し、例えば庁舎の移転候補地案の一つの、「ゆづりセンター周辺農地」をあまだのみや幼稚園移転先に変更することも可能。土砂災害の危険回避や、周辺道路の拡幅、池埋め立て作業等の大幅削減ができる。また保護者や、地域住民の思いに応えることにつながる。

待機児童の解消について

問 市長戦略で「待機児童

ゼロ」を掲げているが、具体的に、どのような方策で待機児童を解消するのか。

答 幼稚園の認定こども園への移行促進や、小規模保育施設の開設等、次期子ども・子育て支援事業計画で必要な確保策を示す。

要望 小規模保育（2歳まで）後の3歳児の受け入れ不足や、幼稚園では早朝や夕方の保育が難しいなどの課題がある。5歳児までの認可保育所を増やすことを求める。

国民健康保険料の引き下げ

問 高すぎると悲鳴が上がっている国民健康保険料だが、31年度の保険料の見込み額又、所得に対する負担率は。

答 所得200万円の40歳夫婦子ども2人の4人世帯の国保料は4万4600円となり1万8400円の値上である。所得への負担割合は約20%で、特に低所得者の保険料負担は大きく感じられる。

問 高い国保料の主な要因は国庫負担額の大幅な削減

と、子どもを含めた家族数で徴収される均等割分保険料などが合算されるからである。他の医療保険との不公平感は市も認識している。国保料の引き下げを独自で行うべきではないか。

答 府の国民健康保険運営方針で、保険料引下げのため的一般会計からの繰り入れが認められれば検討したい。

意見 繰り入れを認めない府の運営方針に法的根拠はない。国は市町村が繰り入れを行うことを否定していない。

星田出張所について

問 星田出張所の窓口機能を星田会館へ移転することが検討されているが、業務が縮小されるのか。

答 移転後は、証明書を発行する市民サービスコーナーと同程度とし、公金収納や転入転出・戸籍の届け出などは取り扱わない予定。

要望 地域で身近に利用できる窓口業務を縮小せず、継続することを求める。

議会を傍聴しませんか？

本会議（委員会）の傍聴

傍聴したい会議の当日、市役所本館3階の議会事務局で受付票に住所、氏名を記入してもらいます。傍聴券を配付します。で、議場（委員会室）内の傍聴席で傍聴してください。傍聴席を50席（記者席6席除く）設置しています（※委員会室は5席）。

注意事項（主なもの）

- ・議場（委員会室）での言論に対し、拍手その他の方法で公然と可否を表明しないこと
- ・帽子、コート、襟巻きなどを着用しないこと（病気などの理由で議長（委員長）の許可を得た場合は除く。）
- ・議場（委員会室）の秩序を乱したり、会議の妨害になるような行為をしないこと
- ・お子様連れの方は傍聴室として委員会室を利用すること（※本会議のみ）



●詳細は、議会事務局（TEL 072-189210121）にお問い合わせください（次回定例会の予定は裏表紙をご覧ください）。

市民クラブ



野口 陽輔



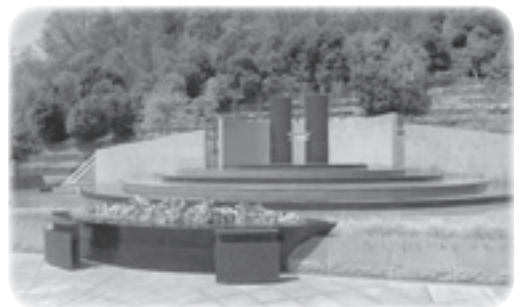
久保田 哲

公営墓地「合葬墓」の

整備について ほか

問 本市では、現在、公共施設の老朽化対策や適正配置など、公共施設の今後のあり方などについて検討を進めている。市が現在保有している施設のあり方や適正配置を検討するだけではなく、ライフスタイルの変化なども踏まえ、将来を見据えた中で考えていくことも必要でないかと思う。一つの例を挙げると、お墓、墓地である。我が国では古くから家という中で、お墓を守り引き継いできた。近年は核家族化の進展などにより、子どもたちに墓の管理を任せられないなど、お墓の保有を躊躇するケースがあると聞いている。これ

に対応するために公営の墓地、すなわち合葬墓を整備している市町村もふえてきている。少子高齢化社会の中で、本市も例外ではないと考えるが、公営墓地、合葬墓について、市の考えをお聞かせいただきたい。



合葬墓「虹の丘」（飯盛霊園）

答 少子高齢化、人口減少という社会潮流の中で、本市を活力あるまちとして維持し、市民の皆様の暮らしを支えていくためには、我々行政がしっかりと時代のニーズや市民の皆様のニーズを捉えた中で、限られた行政資源を効果的・効率的に活用していかなければならないと考えている。

一例としてお示しをされているお墓、墓地については、現在ではさまざまな形態が存在し、個人の考え方やよって多様な選択が行われているものと認識をしております、その一つである合葬墓については、高槻市や飯盛霊園組合などの近隣市においても公営墓地として整備されているところである。また、議員お示しのとおり、ライフスタイルの変化などにより、今後必要とされるニーズというものは時代とともに変化していくものであると考えており、それら

のニーズの全てを行政が担うということは現実的ではないが、今後、中長期的なスパンで公共施設の再配置を進めていく中で、現在保有していない施設や将来起こり得る課題などを想定しておくことも必要であると考えている。墓地に関しても、最も人口構成が高いと言われているいわゆる団塊の世代を鑑みずと、そう遠くない将来には本市でも起こり得る課題の一つであると考えられることから、今後、他市の事例等も参考にしつつ、検証していきたい。

その他 情報セキュリティの現状と課題について、手話言語条例の制定について、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画について、公共交通体系の見直しについて、総合型地域スポーツクラブの設立について、災害対策（受援計画の策定）について 等

平成31年度一般会計予算を可決しました！

△予算とは？▽

一 会計年度における地方公共団体の収入支出や、将来にわたり金銭債務を負担する行為等を見積もった計算書等であり、一定の形式により長が作成して議会に提出し、その議決を経ることにより成立するものです。

△本会議（3月27日）での

反対・賛成討論の内容▽
予算案に反対

△平成31年度予算は、市民の納得がないまま、保育の公的責任を後退させる公立幼稚園の民営化や活動場所、発達の面で多くの制限と課題がある小中一貫校の設置、新庁舎の場所や規模、機能や整備費用等について検討が不十分な公共施設の集約などを推し進める中身であることなどから反対する。

△予算案に賛成

賛 小・中学校の給食費を公会計化し予算計上した点は、

自由民主党



片岡 弘子



雨田 賢

安全安心なまちづくりについて ほか

問 現星田コミュニティーセンターの建屋及び敷地について、現時点でどのような方向性で考えておられますか。

答 将来的には全体を処分し、今後の公共施設等の再配置に係る財源に充ててまいりたいと考えております。

意見 星田コミュニティーセンターの敷地には地元で管理する消防分団車庫も併設され、その施設は耐震化に対応しておらず、今後の対策として、建てかえ等の処置が必要です。答弁で話しされたように、跡地を処分し財源に充てると考えておられるのであれば、より優位な条件で売却を考えていくと、道路にも面していることから、分団車庫が

建設されている敷地も一体で売却することが有利であると考えます。緊急時に迅速かつ安全に出勤する必要があるため、分団車庫の立地や移転等も含めて、地元とも調整を図っていただきたいと考えております。

地域の活力と雇用を生む基盤づくりについて

問 星田北エリアにおける、企業立地優遇制度の活用についてのお考えをお聞きます。

答 開発状況や地権者等の意向などを踏まえ、本市としましても、当該制度の活用につきまして検討してまいりたいと考えております。

星田会館図書室について

問 星田コミュニティーセンター図書室機能を星田会館に移設可能かどうかの調査を実施されたと聞いておりましたが、その結果についてお聞かせ下さい。

答 図書室機能の移設が可能であるとの調査結果であった。滞在型図書室として充実していきたい。

問 滞在型図書室とはどのような点が充実されるのか。

答 移転後の図書室においては現在の5倍以上のスペースを確保する予定であることから小さなお子さんから高齢の方々にゆつく



星田会館

りとした時間を過ごしていただくことが出来ると考えている。

問 市民の憩いの場として、どのようなものをお考えですか。

答 ロビーでは読書を楽しんだり、野外テラスでは景色を眺めながらテーブル席でくつろいでいただけるコミュニティースペースを設けますことから自由で飲食していただきたいと考えている。

要望 新しい星田会館図書室は様々な年代の方がゆつくりと時間を過ごせる、今までにない滞在型図書室として又地域の方の交流の場としてもたくさんの方が集まるような、魅力的な図書室がつけられていくのだと感じました。今後も他の関係部署とも連携していただき、素晴らしい誰もが利用したくなる図書室を目指していただきたい。

市民に対する説明責任と総計予算主義の観点から非常に前進していた。今後、予算執行に際しては、使い切る方が望ましいとの考えを排し、最小の経費で最大の効果を上げるよう努めていただくようお願いし賛成する。

賛 星田北・星田駅北地区の区画整理事業の本格化や認定こども園の移転に係る経費計上、公共施設再配置において先行して行われる予定の星田会館活用事業などを大きな前進であると評価し賛成とする。

賛 総務文教常任委員会での慎重審議において、適切な予算配分がされていることが確認でき、また、数年後、本市の財政状況がさらに厳しくなることを見据えながらも、必要な将来への投資を担保していることから賛成する。

△採決の結果▽

賛成10対反対3で

賛成多数により可決

（賛否の状況は、2ページ参照）

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議15号	平成30年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	繰越明許費6,300万円（污水管渠新設事業）の追加	可決◎	可決◎
議17号	平成31年度交野市国民健康保険特別会計予算	予算総額82億7,140万1千円（前年比3億4,897万2千円減）	可決○	可決○
議18号	平成31年度交野市介護保険特別会計予算	予算総額59億2,507万2千円（前年比5,065万2千円減）	可決○	可決○
議20号	平成31年度交野市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額12億9,900万5千円（前年比1億8,910万円減）	可決○	可決○
議21号	平成31年度交野市水道事業会計予算	予算総額32億5,645万6千円（前年比4億7,327万7千円増）	可決◎	可決◎
議22号	平成31年度交野市下水道事業会計予算	予算総額23億5,056万4千円	可決◎	可決◎
議23号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	基礎賦課額、後期高齢者支援金等賦課額及び介護納付金賦課額の保険料・率の改定	可決○	可決○

その他の議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
報1号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	市が管理する街路樹の枝等が走行中の相手方車両（高所作業車）に接触し、車両デッキ部分を損傷させた件における示談成立	—	報告
報2号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	倉治図書館敷地内において、職員が相手方車両（バイク）を移動させようとして誤って破損させた件における示談成立	—	報告
議1号	教育委員会教育長の任命	「八木隆夫」氏の任期満了に伴う後任者「北田千秋」氏の任命	—	同意◎
請1号	星田西第1地区のまちづくりの推進を求める請願	※裏表紙を参照	—	採択◎
報3号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	廃プラごみ収集中に塵芥車左後部が相手方住宅の屋根瓦に接触し破損させた件における示談成立	—	報告
請2号	星田北エリアの内、星田北地区を「人が集まり活気のあるまち」にし、駅北地区で、星田高田線を存続させることを求める請願	※裏表紙を参照	—	不採択
議員1号	妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書	医療現場において、妊婦が安心して外来診療を受けられるよう、特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、医師の教育や研修の体制を整備すること等	—	可決◎
議員2号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	交野市議会議員の議員報酬の減額	—	否決
議員3号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	—	可決○
議員4号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	—	可決○
議員5号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	—	可決○
議員6号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	—	可決○
議員7号	交野市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	議員に対して交付される政務活動費の交付月額を平成31年4月1日から平成33年3月31日までの間、減額するため所要の改正	—	可決○
	議員の派遣	東部大阪治水対策促進議会協議会委員である議員の派遣	—	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	—	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	—	決定

※議は議案、報は報告、請は請願、議員は議員提出議案です。

※◎は満場一致、○は賛成多数です。

議会で決めたこと

平成31年第1回議会定例会（2月26日～3月27日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議2号	交野市公共施設等整備基金条例の制定	公用又は公共用に供する施設の設備及び維持改修を円滑かつ効率的に行うための交野市公共設備等整備基金の設置	可決◎	可決◎
議3号	交野市補助金等評価審査委員会条例の一部を改正する条例	交野市補助金等評価審査委員会の委員の要件の変更	可決◎	可決◎
議4号	交野市職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例	正規の勤務時間以外の時間における勤務について、上限に関する規定等を定めるもの	可決○	可決○
議5号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	一般職の職員の給料月額額の減額	可決○	可決○
	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する修正案	一般職の職員のうち管理職の給料月額額の減額率を5%から4%に改めるもの	可決○	可決○
	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議案	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	可決○	—
議6号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別職の職員の給料月額額の減額	可決◎	可決◎
	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議案	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	可決○	—
議7号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	教育長の給料月額額の減額	可決◎	可決◎
	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議案	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	可決○	—
議8号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	水道事業管理者の給料月額額の減額	可決◎	可決◎
	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議案	平成33年4月以降は給料削減以外で財源確保を行うことなどを指摘するもの	可決○	—
議13号	平成30年度交野市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ9億5,803万1千円（公有財産購入費ほか）の増額補正並びに繰越明許費の追加及び地方債の追加等	可決○	可決○
議16号	平成31年度交野市一般会計予算	予算総額258億3,009万円（前年比23億4,306万5千円増）	可決○	可決○
議19号	平成31年度交野市公共用地先行取得事業特別会計予算	予算総額7億4,502万3千円（前年比1億8,251万1千円増）	可決◎	可決◎
議24号	平成30年度交野市一般会計補正予算（第8号）	歳入歳出それぞれ1億8,696万8千円（小学校屋内運動場防災機能強化対策工事ほか）の増額補正並びに繰越明許費の追加及び地方債の追加	可決◎	可決◎

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議9号	交野市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	「厚生労働省関係省令の整備等に関する省令による児童扶養手当法施行規則」の一部改正に伴うひとり親家庭の医療費助成における受給者の所得確認期間の変更	可決◎	可決◎
議10号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	「国民健康保険法施行令」の一部改正に伴う国民健康保険料の軽減対象世帯に係る所得判定基準の改正	可決◎	可決◎
議11号	交野市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	「水道法施行規則」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議12号	交野市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意	交野市農業委員会委員を任命するにあたり、交野市農業委員会委員の過半数を認定農業者等又はこれらに準ずる者とするもの	同意◎	同意◎
議14号	平成30年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ2億4,000万円（財政調整基金積立金）の増額補正	可決○	可決○

総務文教常任委員会

- ・学校規模適正化基本計画について
 - ・学校施設等管理計画について
 - ・新庁舎整備について
- ＜視察：新潟県長岡市・新発田市＞

1月24～25、31日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・空家等対策計画について
 - ・健康増進・食育推進計画について
 - ・健康寿命の延伸について
- ＜視察：埼玉県志木市、千葉県柏市＞ ほか

1月9日、2月6～7日開催



全員協議会

- ・市長戦略について
- ・(仮称)星田会館図書室の整備について ほか

2月13日開催



広報委員会

「議会だより」の編集について ほか

1月11日開催



●●●● 請願の要旨（一部要約） ●●●●

請願第1号 星田西第1地区のまちづくりの推進を求める請願

平成28年12月19日に都市計画決定告示が為されている星田西第1地区の地区計画によるまちづくりについて、早期実現を求める。

現在、都市計画決定区域内において、告示日以降、当該計画への新たな参加希望者の出現等、年月の経過にともない状況の変化が生じ、地区計画に基づく事業遂行が困難な状況となっていることから、交野市の『市街地調整区域における地区計画のガイドライン』別図1の対象区域内における当該地区計画の変更を含め、当該計画のまちづくりの早期実現を期待し、この請願を行う。

推進を求める地区計画によるまちづくりは、市の都市計画審議会の諮問を経て決定されたものであることのみならず、良好な居住環境の整備をするため、自然環境と調和した緑とうるおいのある住宅地として、ふさわしい環境を形成し、維持、保全することを目標としたものであり、魅力あるまちづくりとして、ガイドラインが求める種々の基準等を審査によってクリアしたとして市に提案が採用されたものであり、極めて公共性の高い都市計画である。

現在、当該計画のまちづくりの実現による当該地区周辺の住民生活の利便性及び地域防災面での安全性の向上などが期待されているところ、すでに都市計画決定がなされた以上、個別的な事情による状況変化よりも「まちづくり」という公益的な視点からの要請として、その推進に向け、停滞する状況を放置することなく、対象区域内における当該地区計画の変更などを含めた対策を検討するなど、市にでき得る限りの方策をもって当該計画を推進し、まちづくりの速やかな実現を当該計画の周辺住民を代表して求める。

・・・採 択・・・

請願第2号 星田北エリアの内、星田北地区を「人が集まり活気のあるまち」にし、駅北地区で、星田高田線を存続させることを求める請願

現在、星田北エリアにおいて、星田北地区と駅北地区で土地区画整理を用いたまちづくりが行われている。

しかし、星田北地区では、当初言われていた「にぎわいのあるまちづくり」「コンパクトシティのリーディングゾーン」とはほど遠く、誘致されたのは運輸企業で、倉庫のまちならうとしている。倉庫のまちならうになると、昼夜24時間大型・小型トラックが行きかい、全国各地でも騒音・振動・排気ガス・長時間駐車の問題が発生、近隣住民に迷惑をかける事態がおこっており、とても「人が集まり活気のあるまち」とは言えない。星田駅から約400mしか離れておらず、しかも住宅地の近隣に倉庫誘致はふさわしくない。藤が尾地区では既に商業施設など「人が集まり活気のあるまち」が始まっている。星田北地区を「人が集まり活気のあるまち」にすることを求める。

さらに、駅北地区では、朝夕に多くの市民が通勤・通学などに使っている市道星田高田線が、途中で車の通れない廃道にされようとしている。廃道になって心ならずも立ち退きを迫られている星田高田線沿道の住民がいる。実際、星田北地区では、星田高田線の存続が決まっている。駅北地区でも、星田高田線を存続させることを求める。

また、星田高田線を廃道にしてすぐ西側に新道星田駅前線をつくり、枚方市内に延長したその建設費用まで交野市が負担するとしている。結果、交野市の負担は30億円にまで膨れ上がろうとしている。交野市は、多額の市債が残っており、更なる30億円以上の負担は市民生活を圧迫するものとなる。また市費30億円の9割が市債による借金とすることは将来世代に負担を残すことになり、市民負担を減らすべきである。

・・・不 採 択・・・

令和元年第1回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

6月5日（水） 本会議（議案上程・採決）

6月13日（木）、14日（金）、17日（月） 本会議（一般質問）

6月19日（水） 総務文教常任委員会

6月20日（木） 都市環境福祉常任委員会

6月28日（金） 本会議最終日（委員長報告・採決）

※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。